

志小安全・防災だより



R元.11.18 NO.29
安全・防災担当：早坂 潤

火災想定避難訓練，真剣に取り組むことができました

秋季全国火災予防運動が行われている中，先週の13日に火災想定避難訓練が行われました。今回は職員室にある火災発生時に使われる緊急放送設備を作動させて訓練を行ったので，火災発生を知らせる音声から，子どもたちはいつも以上に緊張感を得ながら訓練に臨んでいました。消防署の方より，緊急放送がかかったら，今どこで，何が起きているのか，今回の場合ならどこで火災が発生しているのかをしっかりと聞き取ることの大切さを話していただきました。火事の時に一番怖いのは何ですか？と消防署の方から問われたときに何人かの子どもが，「煙」と答えることができました。避難する際には煙を吸わないようにし，ハンカチがなくても衣服の袖などを口に当て，煙を吸わないようにすることも教えていただきました。



業前の「安全タイム」では，防火扉をくぐる訓練を行いました。担任の先生の指示をしっかりと聞き，煙を吸わないことを意識して臨んでいました。避難訓練での避難開始から完了までの時間は3分18秒で，素早い行動が取れました。

子どもたちは，5月の避難訓練の際に消防署より「くろしお少年消防クラブ」の一員である認定証をいただいています。その一員として今回は代表の友達が水消火器訓練を行いました。防火に対する意識をみんなで高めていってほしいです。

避難訓練後に消防署の方より，子どもたちに宿題が出されました。それは，お家の人に火を使う場所の整理整頓をしっかりと行うことを伝えることでした。伝えられたでしょうか？

いよいよ明日は，2回目の徒歩による下校指導です

先日もお便りでお知らせしましたが，明日19日は徒歩による下校指導を行います。11日（月）に，職員で全コースの実地踏査をして，安全確認も行っています。下校時は数名の職員で子どもたちの安全確保を十分に行いながら実施いたします。当日の天気は雨マークですが，悪天候の中を歩いてみて，何か課題が見付かった時には，対応策を練っていきます。明日は雨具の用意と寒くない服装で登校をしますよう，準備をお願いいたします。